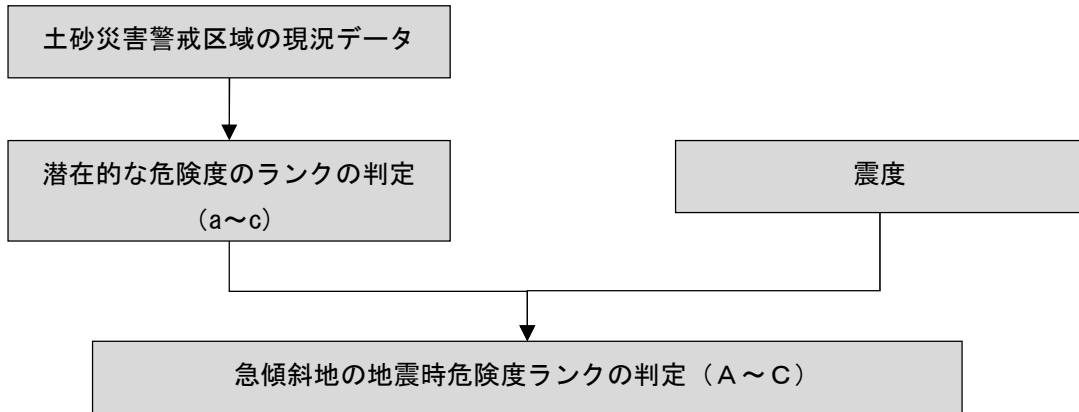


4. 急傾斜地崩壊危険度の予測（予測手法、結果）

4.1 急傾斜地崩壊危険度の予測の流れ



図Ⅱ.4-1 急傾斜地崩壊危険度予測フロー

4.2 急傾斜地崩壊危険度の予測手法

急傾斜地崩壊危険度ランク（A～C）は、県内の土砂災害警戒区域を対象に、表Ⅱ.4-1に示す日本道路協会の「道路の震災対策に関する調査報告（1986）」の判定基準に基づき、潜在的な危険度のランク（a～c）（以下、「耐震性危険度ランク」という。）と震度階に応じて求めた。なお、耐震性危険度ランクは、安全側（危険性が高い状態）として、全て「a」と設定した。

表Ⅱ.4-1 急傾斜地の地震時危険度ランク判定基準

耐震性危険度ランク	震度階				
	4	5弱	5強	6弱	6強～
a	C	B	A	A	A
b	C	C	B	A	A
c	C	C	C	B	A

※A：崩壊の危険性が高い B：崩壊の危険性がやや高い C：崩壊の危険性は低い

4.3 基礎資料

急傾斜地崩壊危険度について、表Ⅱ.4-2に示す資料を基に予測を行った。

表Ⅱ.4-2 急傾斜地崩壊危険度予測の基礎資料

項目	出典	備考
土砂災害警戒区域	国土交通省国土数値情報ダウンロードサイト	2024年3月

第Ⅱ編 想定地震と被害予測手法

4.急傾斜地崩壊危険度の予測(予測手法、結果)

4.4 急傾斜地崩壊危険度の予測結果

(1) 急傾斜地崩壊危険度の予測結果

各想定地震について、急傾斜地崩壊危険度が「崩壊の危険性が高い」と予測される地域がある市区町村を以下に示す。

1) ケース 1

破壊開始	地域
北西沖 区間 北西部	北九州市小倉南区、福岡市東区、博多区、中央区、南区、西区、城南区、早良区、久留米市、直方市、筑紫野市、春日市、大野城市、宗像市、太宰府市、福津市、糸島市、那珂川市、宇美町、篠栗町、志免町、須恵町、新宮町、久山町、粕屋町、岡垣町、遠賀町

2) ケース 2

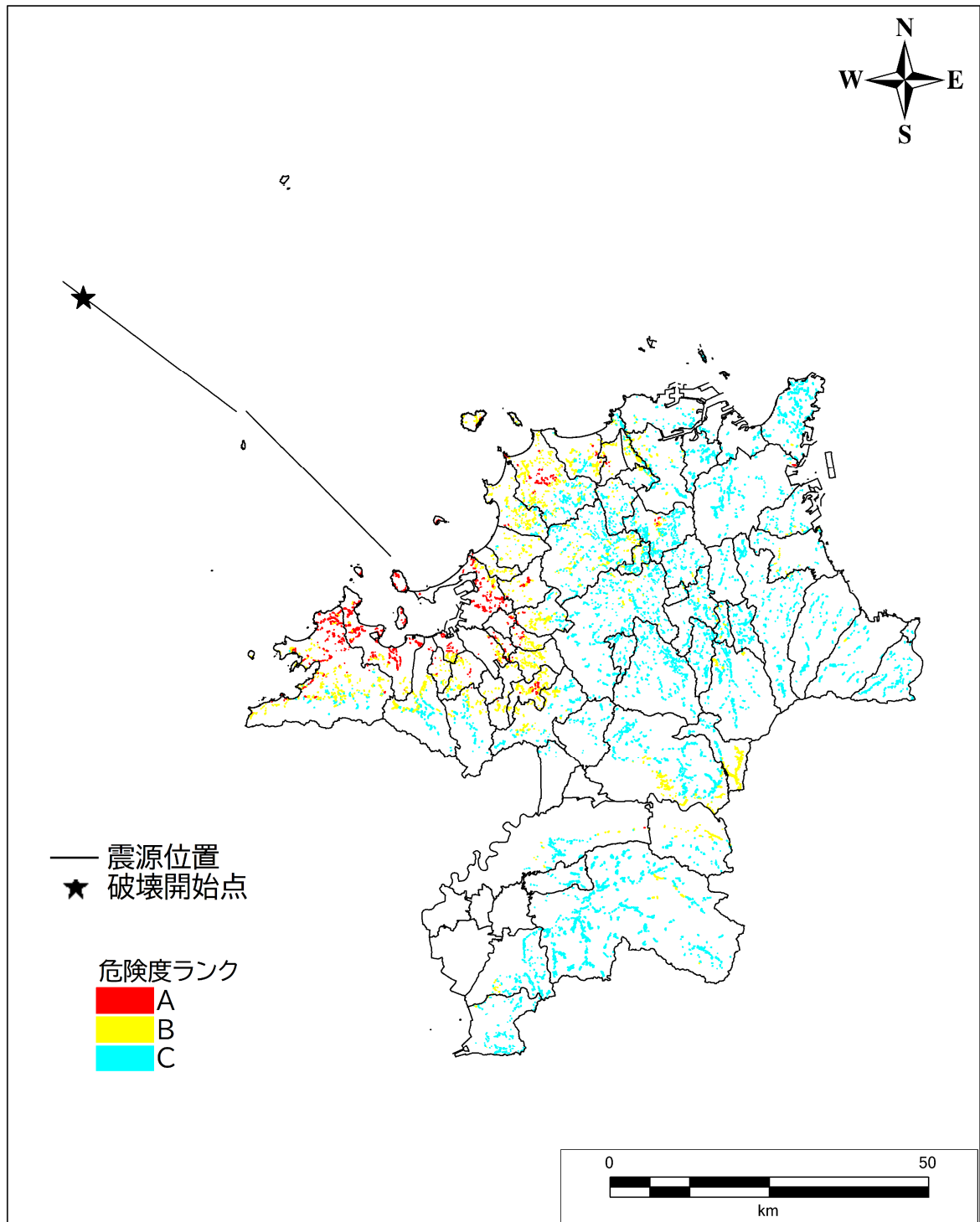
破壊開始	地域
東方沖 区間 北西部	福岡市東区、博多区、中央区、南区、西区、早良区、久留米市、直方市、宗像市、福津市、糸島市、那珂川市、宇美町、篠栗町、志免町、須恵町、新宮町、久山町、粕屋町、岡垣町、遠賀町

3) ケース 3

破壊開始	地域
小呂島近 海断層帯 北西沖 区間 北西部	北九州市小倉南区、八幡西区、福岡市東区、博多区、中央区、南区、西区、城南区、早良区、大牟田市、久留米市、直方市、飯塚市、田川市、八女市、中間市、小郡市、筑紫野市、春日市、大野城市、宗像市、太宰府市、古賀市、福津市、うきは市、宮若市、嘉麻市、朝倉市、みやま市、糸島市、那珂川市、宇美町、篠栗町、志免町、須恵町、新宮町、久山町、粕屋町、岡垣町、遠賀町、小竹町、桂川町、筑前町、東峰村、広川町、添田町、糸田町、川崎町、大任町、赤村、福智町

(2) 急傾斜地崩壊危険度の予測結果図

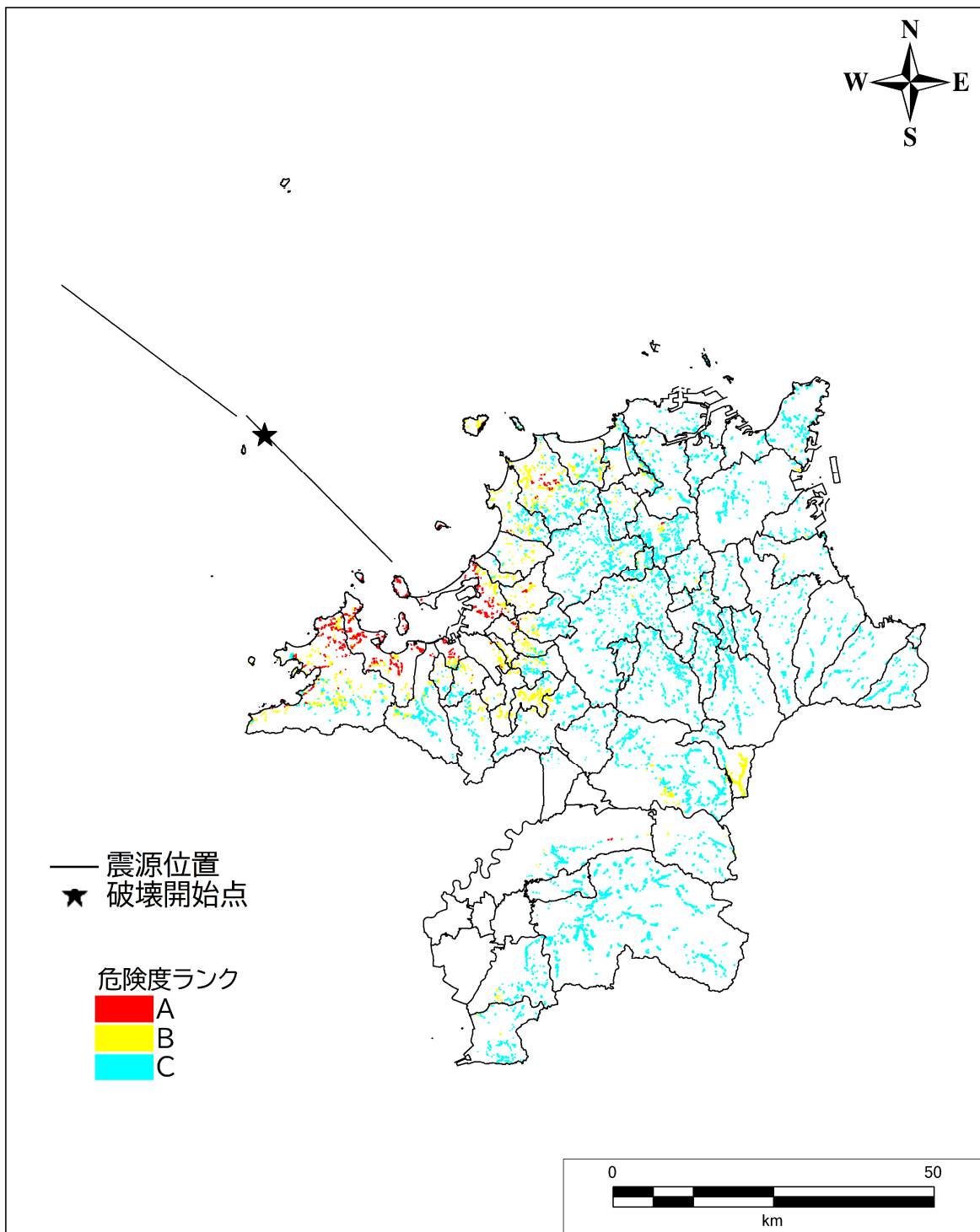
急傾斜地崩壊危険度分布図を図Ⅱ.4-2～図Ⅱ.4-4に示す。



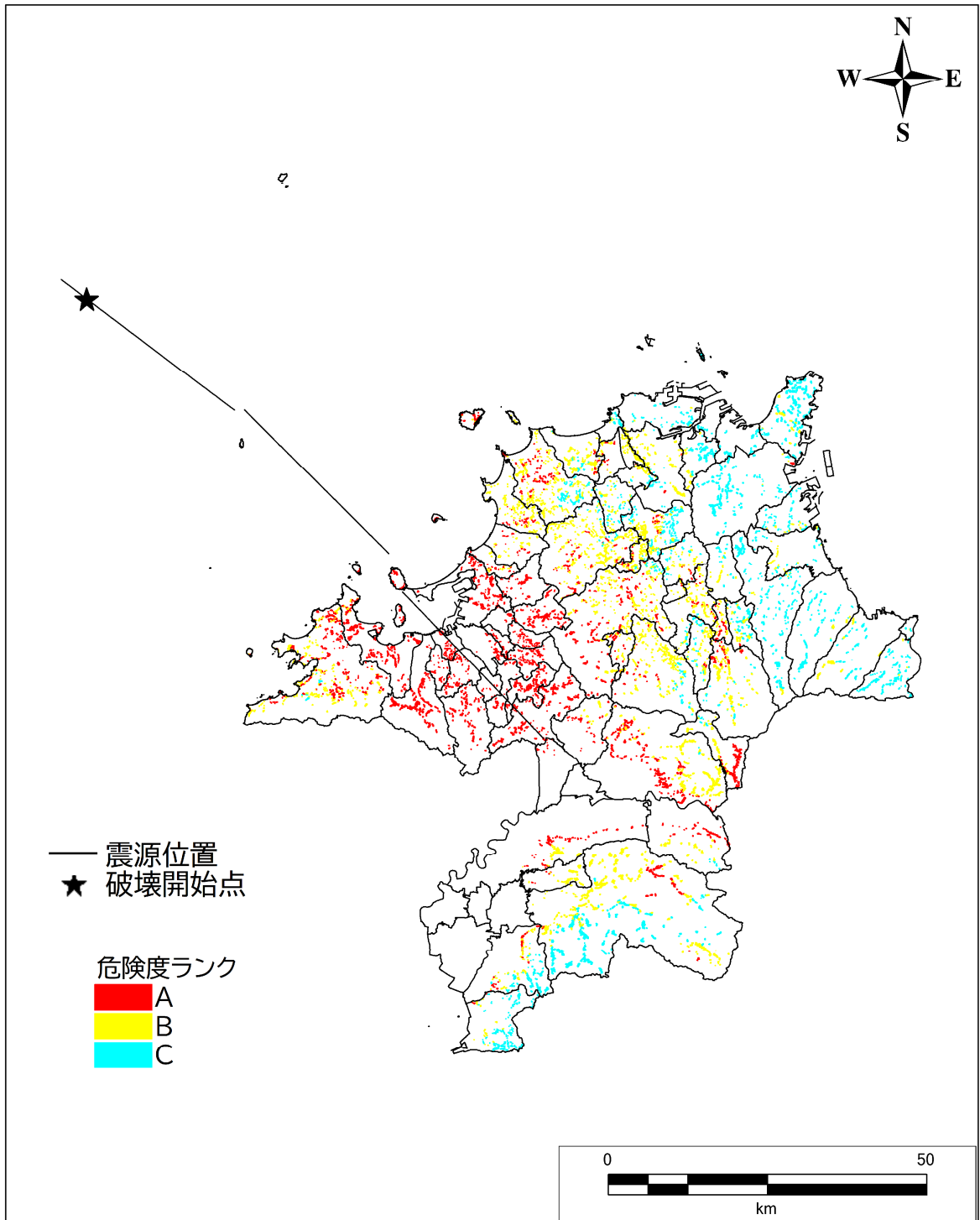
図Ⅱ.4-2 急傾斜地崩壊危険度分布図：ケース1

第II編 想定地震と被害予測手法

4.急傾斜地崩壊危険度の予測(予測手法、結果)



図II.4-3 急傾斜地崩壊危険度分布図：ケース2



図Ⅱ.4-4 急傾斜地崩壊危険度分布図：ケース3